

入場無料 第20回憲法問題連続講座
直接会場へお越し下さい

『辺野古だけじゃない！』

自衛隊の南西諸島配備の危険性』

【開催にあたって】今、沖縄では沖縄の民意を無視し、辺野古新基地建設が強行されています。その沖縄ではさらに、中国の軍事拡大や尖閣諸島をめぐる問題を口実に、既に陸上自衛隊の警備部隊が配備された与那国島を皮切りに、石垣島、宮古島、奄美大島にミサイル部隊を配備する新基地建設が進められています。南西諸島におけるミサイル部隊の配備は、日米一体化したミサイル防衛（MD）戦略に組み込まれていくことになり、中国との軍拡競争により東アジアの安全保障をより緊迫した状況を作り出すものでしかありません。

「第20回憲法問題連続講座」では、沖縄平和運動センターの山城博治議長をお招きし、「沖縄」の現状と問題点を分かりやすく講演していただきます。



山城博治さん

- 日時 9月12日(木) 18時30分～20時
- 場所 北海道自治労会館 5階大ホール
(札幌市北区北6条西7丁目)
- 講師

山城博治さん (沖縄平和運動センター議長)

【講師プロフィール】

沖縄平和運動議長・沖縄県うるま市生まれ。法政大学卒業後、1982年に沖縄県庁に入庁。2004年から沖縄平和運動センター事務局長を経て、現在議長。辺野古新基地建設、東村高江のヘリパッド建設反対運動を、多くの平和・市民団体と連携しながら行う。2016年10月、米軍基地反対運動に絡んで不当逮捕、5ヵ月間不当勾留された。2018年3月、那覇地裁は懲役2年、執行猶予3年の不当判決を言い渡す。即日、控訴。控訴審（2018年12月13日）では控訴棄却、上告した最高裁では4月22日付けで、上告を棄却する不当な決定が下された。

主催 戦争をさせない北海道委員会 北海道平和運動フォーラム TEL011-231-4157

ホームページ・フェイスブックにて、これからの情報をお伝えしています！！

「北海道平和運動フォーラム」で検索または、<http://peace-forum.org/>